



森という場の可能性 ～子どもとひらくローカルSDGs～

2022年

日時 1月16日(日)

13:30~15:30



開催方法

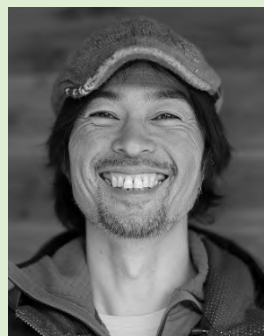
ハイブリッド開催

- 会場：山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター 及び
オンライン〔Zoomウェビナー〕
※オンラインお申込みの方には、ID、パスワードをお送りします。
- 会場定員：50名
- 参加費：無料
- 申込方法：QRコード または <https://bit.ly/3FIQmdq> より
お申込みください。
- 申込締切：2022年1月15日(土) 13:00
- 講師

これから生まれてくる人達に、
出会ってほしい景色はどんな
景色ですか？

豊かな体験の時間は、どんな
人と自然・人と人の関係の中
で育まれていくのでしょうか？

未来とつながる今という時間、
「子ども」を真ん中に、私たち
が、地域が、在りたい姿を考え
ます。



小西 貴士 さん

森の案内人・写真家

2000年より八ヶ岳南麓の森でガイドとして、幼い人をはじめ様々な人と森での時間を共有する。森の案内人の方で、ヒト、昆虫、植物など種の境なく生命の営みを撮り言葉を綴り続けている。「チキュウニ ウマレテキタ(風鳴舎)」「子どもは子どもを生きています(フレーベル館)」等著書、共著多数。「現在、八ヶ岳南麓にて教育学者の汐見稔幸氏らと共に「ぐうたら村」という、エコカレッジを主宰。

●関係案内人



諏訪 哲郎 さん

NPO法人八ヶ岳SDGsスクール代表理事、学習院大学
名誉教授

1979年4月より学習院大学で次世代を育て続ける。
2015年度～2018年度：日本環境教育学会会長。
2001年～日中韓環境教育協力会代表。2020年4月～
NPO法人八ヶ岳SDGsスクール代表理事。専門領域：
環境教育、SDGsの学び。主な著書：『学校教育3.0』
(三恵社)、『学校3.0×SDGs』(キーステージ21)。

●会場『山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター』をご紹介します！



「八ヶ岳の学びの入口」であるセンターは、地域の自然の素晴らしさや人と自然の関わりの中で育まれた歴史や文化を学ぶ機会を通して、その良好な環境を未来につなぐ環境教育の中心施設です。

■協力：(公財)キープ協会、八ヶ岳SDGsスクール、
山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター、
山梨県地球温暖化防止活動推進センター



●プログラム

1. 「子どもとひらくローカル SDGs～八ヶ岳の森から～」
森の案内人：小西 貴士 さん
2. 「SDGsの学び」の視点から
関係案内人：諏訪 哲郎 さん
3. アフタートーク
講師の話を中心に、WEB参加者の皆様にもご参加いただきながら、質疑応答を行います。

全体進行：鳥屋尾 健さん(公益財団法人
キープ協会 環境教育事業部事業部長)

全国9か所にて開催！

詳細・お申込みはこちら

<https://www.esd-j.org/news/7515>

■お問い合わせ：

特定非営利活動法人持続可能な開発
のための教育推進会議(ESD-J)

TEL：03-5834-2061(月・木10:00~18:00)

E-mail：jimukyoku@esd-j.org